

広報

おき 隠岐の島

2011

5



特集

町政運営基本方針
平成23年度まちの予算

新組織と職員一覧

フェリー見送り風景

4月3日

この時期、西郷港フェリー岸壁は、転勤や進学で島を去る人を見送りに来た多くの方々にぎわいます。

生き甲斐と誇りを持てる まちづくりを

平成23年度町政運営基本方針 の概要をご紹介します

本町を取り巻く環境は、加速する少子高齢化、低迷する地域経済など課題が山積しています。これらを解決し、「生き甲斐と誇りを持てるまちづくり」を実現していくために、行財政改革や財政健全化を図りつつ、総合振興計画に基づく各種施策を積極的に推進し、町民の皆様方とともに、そして職員一丸となって取り組んでいきます。

財政状況と 財政健全化の取り組み

本町の財政状況は、行財政改革の取り組みや国の緊急経済対策などにより、財政指標が少しずつ改善されてきているものの依然として高水準で推移している状況にあります。引き続き慎重な財政運営が求められています。

このような中、新年度の予算編成は、財政の健全化を目指しながらも、町の景気対策、活性化を視野に入れた事業を積極的に取り入れる予算編成に心がけました。

その結果、一般会計の予算規模は、新隠岐病院建設事業に係る負担金及び社会保障費等の増額などにより、平成22年度との比較で7.1%の増となりました。

投資的経費では、平成22年度並の予算額を確保しており、新隠岐病院建設事業や下水道事業など特別会計の事業を含めると、前年度比較で15.5%増となり景気対策に配慮した積極的な予算編成となりました。

観光振興対策

平成21年の新型インフルエンザの流行や冷夏等の影響で減少していた観光客の入込数も、昨年は平成20年並みにまで回復しましたが、依然として厳しい状況に変わりはありません。

このような状況にあって、昨年からの取り組みんだ八尾川遊覧船等の体験型観光の充実に加え、新年度には観光ガイドの組織化による新たなもてなしで迎え入れる体制を整えます。

また、地質・地層など、本町の貴重なジ

オパーク資源を活用し、個人客層へのアプローチに併せ団体客層への新たな商品の提供や情報発信に努めていきます。

島根県では、平成24年「古事記」が編纂されて1300年を迎えることから、神話のふるさと「島根」推進協議会を結成し、新年度から大々的な観光キャンペーンを実施する計画です。本町においても、この事業と連携を図りながら様々なイベント等を実施していきます。

また、松江・境港・隠岐観光振興協議会など広域連携を核とした事業の実施により、交流人口の拡大と観光客の増大を図っていきます。



昨年2,680名の方々に利用いただいた八尾川遊覧船。貴重な観光アイテムとして今年も運行します。

離島交通と交通網の整備

隠岐航路については、高速道路料金・JR運賃等に比べ割高感が拭えない航路の料金体系の改革、及び国道並みの支援策等について、全国離島振興協議会や離島自治体など関係機関と協力しながら国に積極的に働きかけていきます。

また、超高速船レインボーの後継船種のジェットフォイルについては、引き続き隠岐広域連合をはじめ関係機関と協議

写真上：有木どろんこ運動会（有木地区）

写真下：はつらつサロン事業エコ工作活動（都万老人福祉センター）



6年目を迎える夏季ジェット便。昨年を上回る搭乗率の確保に向け取り組みます。(写真は昨年7月に行われた記念セレモニーの様子)

調整を行っていきます。
生活路線バスの運行については、住民生活や地域の実情に即した運行サービスを実現するために、4月から新たな公共交通システムを導入します。

航空機利用促進については、出雲路線、大阪路線の維持はもちろん、将来の羽田路線を視野に入れ、首都圏を対象とした利用促進を目指し更なる誘客活動に取り組みます。

産業の振興と経済対策

産業の振興については、基幹産業である農林水産業の活性化を図ることが、観光を機軸とするまちづくりを進める上からも極めて重要だと考えます。

農林業では、「地産地消」への取り組みや企業参入に対する支援を

行っていくとともに、畜産業では、繁殖牛の更なる増頭を目指し、豊かな自然環境を活用した牧野や飼料基盤の整備を進めます。

水産業では、漁業就業者の確保・育成を図るとともに、種苗放流、栽培漁業など「つくり育てる漁業」の取り組みを推進し、観光・水産加工品の連携強化のもと、隠岐の水産加工品のブランド化に取り組みます。



豊富な水産資源を生かした加工品の開発。(写真は「くんせいあご」)

経済対策については、昨年に引き続き「にぎわい商品券」の発行による消費の拡大や、国・県の補助制度を積極的に活用した雇用の確保に努めていきます。

地域医療・地域福祉

医師不足の問題は、今年4月から新たに産婦人科医師をお招きすることとなり、産婦人科医師2名体制による島内での出産が可能になります。

産婦人科以外の医師の招聘についても、県及び隠岐広域連合と連携を図りながら、医師の情報を収集し、医師招聘に更なる努力を傾けていきます。

新隠岐病院建設については、隠岐医療圏の中核病院にふさわしい医

療機能を確保するため、平成24年春の開院を目指し着実な整備に取り組んでいきます。

地域福祉については、「隠岐の島町地域福祉計画」に基づき、高齢者や障がいのある人への支援など、地域の実態に即したきめ細やかな対応による、総合的な地域福祉の充実を図っていきます。



平成24年春の開院を目指し工事が進められる新隠岐病院。(写真中央：4月6日撮影)

地域の安全安心の確保のため、地域防災組織の組織化の推進など、きめ細かい防災体制の確立に努めるとともに、大規模な豪雨災害を未然に防ぐため、河川改修、砂防対策などの整備を、島根県との連携のもと推進します。

下水道の整備については、供用地区の拡大から、接続に向けての更なる啓発普及に努め、管路布設工事を引き続き実施し、新たに五箇地区での農業集落排水事業にも取り組んでいきます。

人材育成

ふるさと隠岐を愛し、誇りに思う「隠岐びと」の心を育て、本町の将来を託すべき人材を育成するために、家庭、学校、地域社会の連携のもとで学社融合の教育を推進します。

また、島内外の人材や情報を広く活用し、それぞれの分野において地域を担うリーダーの養成に努めます。



マダイの稚魚放流体験学習の様子(H22年9月水産高校岸壁にて)

竹島領土権確立への取り組み

昨年、本町主催の竹島集会を開催し、竹島返還要求運動の機運醸成に一定の成果を上げることができました。

今後は、島根県や竹島領土権確立隠岐期成同盟会との連携のもと、外交交渉の新たな展開を図ること、内閣府に竹島問題を所管する部署を設置することなど国に対し強く要請していきます。



竹島問題。本町では引続きこの問題に粘り強く取り組んでいきます。(写真上：西島 下：東島)

平成23年度 隠岐の島町予算

平成23年度の隠岐の島の予算が3月定例議会で承認されスタートしました。
緊急雇用対策事業の活用や本格化する新隠岐病院建設などにより、一般会計予算が昨年度と比較して7.1%増となる積極的な予算編成となっています。

一般会計予算総額

152億3,900万円 前年度比 7.1%増

(特別会計予算 41億7,555万円)

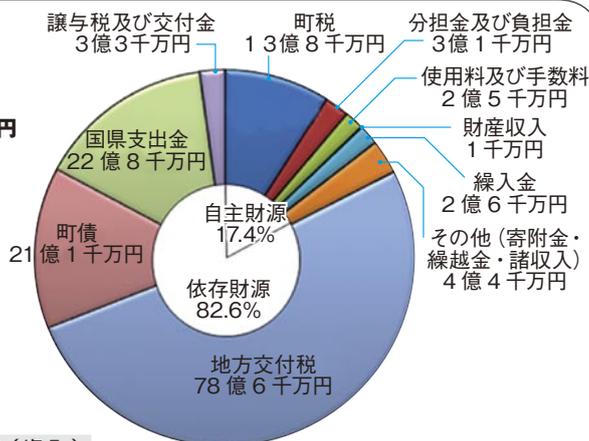
前年度比 4.8%増

自主財源 26億4,958万円 17.4%

依存財源 125億8,942万円 82.6%

歳入

予算総額 152億3千9百万円



【歳入の概要】

自主財源のうち、町税については長期化する景気低迷を考慮し、町税全体で約13億8千万円を見込み、前年度比2.3%の減額となっています。

一方、依存財源のうち、地方交付税は、国の交付税総額が増額となったことなどを受け、前年度比5億8千万円の増額予算を計上しました。

また、町債については、ソフト事業に対する過疎債の積極的な活用などにより前年度比約1億2千万円の増額となったほか、国県支出金についても緊急雇用対策事業などの活用により、約2億6千万円の増額になっています。

財政用語解説(歳入)

- 【分担金及び負担金】 保育所の保育料、老人ホーム入所措置負担金など
- 【使用料及び手数料】 町の施設の使用料や証明手数料などによる収入
- 【財産収入】 町の財産を売却した代金など
- 【繰入金】 基金(貯金)などから一般会計に繰り入れた額
- 【地方交付税】 所得税、法人税、酒税などの国税から地方へ配分される税
- 【町債】 町の借金のことで、大規模な事業を行うため国などから借入れたお金
- 【国県支出金】 国県からの特定事業のための補助金
- 【譲与税及び交付金】 国税として徴収され、そのまま地方へ配分される税
- 【自主財源】 町が国や県に頼らずに獲得できる財源
- 【依存財源】 町が国や県に頼って調達する財源

【歳出の概要】

義務的経費のうち、人件費は前年度並みをみ込んでいますが、扶助費については子ども手当給付などの増額に伴い、前年度比約2億2千万円の増額となっています。

また、公債費は、投資的経費を抑制や繰上償還の影響で減額傾向(前年度比約1億6千万円減額)にあります。

一方、投資的経費は、五箇小学校耐震改修事業などの完了により補助事業は減額となりましたが、単独事業が大幅な増額となり、全体としてはほぼ前年度並みの予算を確保しています。

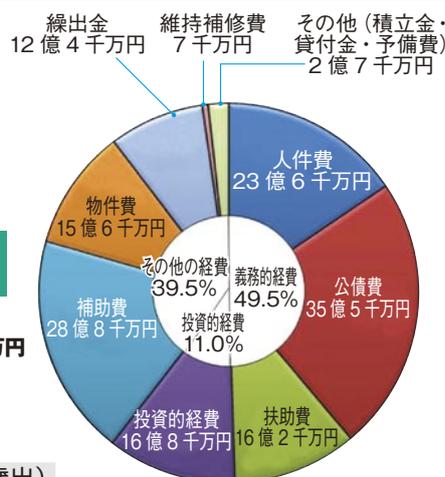
また、その他の経費では、補助費が、本格化する新病院建設関係の負担金の影響などから大きな増額(前年度比約5億3千万円増額)となりました。

平成23年度特別会計予算

会計名	予算額
国民健康保険事業勘定	19億288万円
国民健康保険施設勘定(中村診療所)	8,550万円
国民健康保険施設勘定(五箇診療所)	1億6,167万円
国民健康保険施設勘定(都万診療所)	1億5,543万円
簡易水道事業	4億7,552万円
下水道事業	9億5,272万円
駐車場事業	1,940万円
訪問看護事業	2,441万円
布施へき地診療施設事業	3,681万円
五箇へき地診療施設事業	1,173万円
中財産区	26万円
後期高齢者医療保険事業	3億4,922万円
計	41億7,555万円

歳出(性質別)

予算総額 152億3千9百万円



財政用語解説(歳出)

- 【人件費】 特別職や一般職員、議会議員などの給料
- 【公債費】 町の借金の返済費用
- 【扶助費】 障がい者や児童に対する手当や生活保護費など
- 【投資的経費】 普通建設事業費、災害復旧事業費など、支出の効果が以降何年かに及ぶ事業
- 【補助費】 各種団体への補助金や負担金
- 【物件費】 臨時職員の賃金や事務用品、光熱水費など
- 【繰入金】 一般会計から下水道などの特別会計へ支出する赤字補填経費など
- 【義務的経費】 人件費、公債費など、支出が義務的で任意では削減できない経費

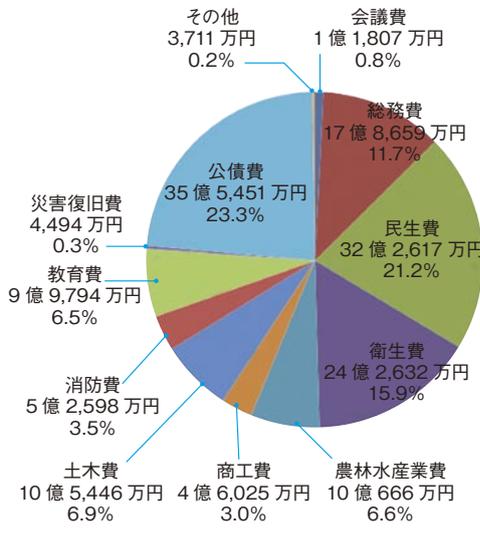
平成23年度の主要事業

平成23年度で予算計上された歳出
 予算総額152億3,900万円は
 どのように使われるのでしょうか。

ここでは、歳出目的別に主な事業
 等を紹介しながら、新年度予算
 の使い道について説明します。

前ページでは平成23年度の歳出予
 算について、性質別のグラフでご紹
 介しましたが、これを目的別に分類
 すると左のグラフになります。

また、それぞれの目的別に実施さ
 れる新年度の事業の中で、主な事業
 を以下に示しました。



※平成23年度隠岐の島町当初予算の
 詳しい内容については、隠岐の島町
 ホームページ上に掲載している他、
 役場企画財政課、各支所、中出張所
 でご覧いただけます。

お問い合わせ先
 役場企画財政課 電話2・8566

※新は新規事業

商工費

商工業・観光の振興やイベントの実施など、地
 域経済の活性化のために使われます。

- ◆隠岐の島町商工会運営費補助金 760万円
- ◆にぎわい商品券発行事業(千円券22万枚) 2億2,318万円
- ◆隠岐の島町観光協会補助金 2,104万円
- ◆隠岐の島ウルトラマラソン補助金 600万円
- ◆観光道路修景整備事業 1,000万円

総務費

行政運営や地域コミュニティの活性化などに
 使われます。

- ◆加茂体育館改修事業※新 1,428万円
- ◆隠岐の島ものづくり学校整備事業※新 6,214万円
(旧中村小学校の改修事業)
- ◆平地区集会所建設事業※新 2,555万円
- ◆蓮華会舞特別公演(県外)開催支援費※新 450万円
- ◆光ファイバー通信施設維持管理費※新 2,738万円
- ◆集落地域活性化交付金(90地区) 3,930万円
- ◆地方バス路線維持対策事業 6,572万円
- ◆地籍調査事業 3,634万円

土木費

道路や河川、町営住宅の整備など、住環境の
 向上のために使われます。

- ◆愛の橋架替事業(事前調査費等)※新 315万円
- ◆若者定住促進住宅取得事業※新 2,471万円
- ◆町道中町中条線改良事業 1億551万円
- ◆町単道路改良事業(西郷8号線他3路線) 2,900万円
- ◆災害防除事業(西田箕浦線他3路線) 1億3,778万円
- ◆交通安全施設整備事業(中条245号線他4路線) 3,730万円
- ◆県営事業推進費(道路6路線・河川4地区) 3,684万円
- ◆町営住宅宮城ヶ丘団地改修事業 5,484万円
- ◆町営住宅宮の前団地建設事業 1億2,250万円

民生費

子育て支援や高齢者、障がいのある方などへ
 の福祉サービスの提供に使われます。

- ◆東郷地区高齢者福祉施設事業補助金※新 5,831万円
- ◆スプリングラー整備事業※新 1億2,824万円
(なごみ苑他7施設)
- ◆隠岐の島町社会福祉協議会補助金 4,980万円
- ◆障がい者福祉サービス事業 3億9,728万円
- ◆地域包括支援センター運営費 3,595万円
- ◆老人保護措置費(養護老人ホーム等運営費) 2億4,121万円
- ◆子ども手当支給事業(～中学生まで) 2億4,570万円
- ◆私立・公立保育所運営費 4億9,655万円
- ◆生活保護扶助費(95世帯・116人) 1億8,844万円

消防費

消防団活動や消防防災施設の整備など、防災
 対策のために使われます。

- ◆消防小型動力ポンプ整備事業(4台)※新 613万円
- ◆消防団活動費 3,056万円
- ◆防火水槽整備事業(飯美・池田) 1,600万円
- ◆防災行政無線改修事業 4,072万円

衛生費

保健・医療など町民の皆様の健康増進や、ご
 みの収集、リサイクル事業に使われます。

- ◆漂着ごみ対策事業※新 1,400万円
- ◆生活習慣病対策事業費(がん検診等) 1,855万円
- ◆母子健康診査事業(乳児健診等) 1,558万円
- ◆感染症予防事業 4,531万円
- ◆隠岐病院負担金 13億2,571万円
- ◆各種処理場管理運営費(清掃センター等) 2億7,377万円
- ◆ごみ収集運搬事業 2,317万円

教育費

学校施設の整備や青少年の育成、公民館活動
 など、よりよい教育環境づくりのために使わ
 れます。

- ◆生徒机天板取替事業(隠岐産材活用)※新 710万円
- ◆中条小学校耐震改修事業※新 2,505万円
- ◆婚活推進事業(中央公民館事業)※新 262万円
- ◆学校給食魚食普及事業※新 147万円
- ◆学力向上対策事業 499万円
- ◆学校図書充実事業(図書司書の配置小学校1校・中学校4校) 1,461万円
- ◆西郷中学校耐震改修事業 2,502万円
- ◆公民館活動推進補助金(83分館) 618万円
- ◆ジオパーク推進事業 2,567万円

農林水産業費

農業や林業、水産業の振興のために使
 われます。

- ◆牧野整備事業(箕浦・岬)※新 1億1,545万円
- ◆森林病害虫等防除事業(松くい虫防除等) 2,475万円
- ◆林業経営支援事業(高性能林業機械導入等) 2,830万円
- ◆離島漁業再生支援事業(漁業集落交付金) 1億981万円
- ◆蛸木漁港整備事業(東物揚場・南防波堤) 1億3,301万円
- ◆大久地区漁村再生事業(集落道他3施設) 6,631万円

隠岐の島町の新組織と職員を

ご紹介いたします

平成23年4月1日現在

本 庁

町長:松田和久

副町長:門脇 裕

教育長:山本和博

課 名	所属長	係名	課長補佐・係長	係 員				
議会事務局	宮 本 智 幸	庶務係	田 中 順 子					
		議事調査係	議会事務局長兼務					
総務課	齋 藤 福 昌	行政係	渡 部 誠	中村恒一	黒川直照	八幡貴之	新見みどり 村井法子	
		竹島対策係	(渡部 誠)	(八幡貴之)				
		広報広聴係	佐々木千明	井崎 宏	吉田 努	松田隆志		
		消防防災係	宇 野 等	森田洋平				
		職員係	長 田 栄	柳原 潔 山本幸子				
企画財政課	大 庭 孝 久	企画調整係	井 上 朋 張	奥元次郎	井奥清美	富田圭輔		
		財政係	鳥 井 登	宇野慎一	長田寿幸	金田 緑		
		管財係	常 平 広 志	金井和昭				
出納室	嶽 野 正 弘 (会計管理者)	出納係	吉 田 明 美	中村恵美子				
税務課	脇 田 千 代 志	住民税係	石 田 寛 弥	八幡秀朋	木村武司	野津久美		
		固定資産係	満 田 弘 之	田中 拳	澤尾夢花	村上和幸		
		地籍係	平 田 芳 春	齋藤 靖				
		納税推進係	日 下 祐 志	岩本清徳				
町民課	佐々木秋幸	戸籍住民係	脇 幸 子	若林英明	堤 可奈子	池田祐也	重栖まどか	
		国保年金係	中 林 眞	日野よし美	田崎幸雄	上川 清	安部正和 野津 晶	
保健課	井 川 芳 樹	健康係	仕立ひろみ	前田隼人	大庭享子	中嶋洋子	(濱田ちはる) (和田玉美)	
		訪問看護係	金 坂 寿 江	青田和恵	(岸本幸子)	家島洋子	渡部真澄 三島裕子	
福祉課	村 上 静 夫	在宅介護係	齋 藤 和 幸	泉 秀幸	渡邊 守			
		包括支援センター	名 越 玲 子	高村智重子	松井弘樹			
		地域福祉係	村 上 克 樹	原 秀人	永海有希			
		生活支援係	藤 川 芳 人	広江和彦	小中 静	齋藤 慎		
		児童福祉係	佐々木貴美枝	是津隆将				
		保育所担当	斎 賀 真 由 美					
		原田保育所	新 珠 乃 (所 長)	吉田穂子	齋藤瑞樹	灘 由美	宮西鏡子	中上良子
		下西保育所	永 海 白 百 合 (所 長)	岩水あやめ	築谷和美	石橋香織	吉田さずき	黒川美保
		中村保育園	立 川 美 佐 恵 (園 長)	齋藤果林	河田敏美	平木裕子		
		ごか保育園	岩 水 美 千 恵 (園 長)	重栖菊枝	廣間美和	坂根流美	船田一美	
観光課	吉 田 誠	観光振興係	高 梨 勇 光	村上利恵子	井上よしみ	安部やすえ	大槻 綾 上川充恵	
		交通交流係	齋 藤 英 典	崎 千春	兒島かおる	重栖聡子		
		隠岐の島町観光協会駐在	佐々木義直	宇野神無子 (所 長)	船田祥子	谷田光代	角脇泰子	吉山佐織 佐藤さゆり
定住対策課	岡 田 清 明	観光振興係	吉田裕子	平井弘子	村上厚子			
		定住対策係	村 上 静 夫	高梨智昭				
農林水産課	池 田 高 世 偉	ブランド推進係	八 幡 哲	藤野 一	橋本博志			
		農林振興係	竹 本 久	近藤勝志	和田哲也	藤田留美	長田正勝	
		農林水産施設係	金 坂 賢 一	岸本則和	藤田将之 堀江 航			
建設課	井 川 善 寿	水産振興係	池 田 茂 良	西岡武志	吉田 伸			
		土木係	田 中 文 男	堀川秀樹	半田耕一	高宮鋼志		
		住宅公園係	牧 野 弘	石田 傑	砂川祐一			
		建設管理係	田 中 秀 喜	前田静香				
技術管理担当	村 上 孝 三	(高宮鋼志)						
下水道課	中 前 千 之	下水道施設係	大 西 洋 二	村上和久	石橋忠夫			
		下水道業務係	濱 田 勉	野津千秋	齋藤恭平			

課名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
環境課	浅生久	生活環境係	上野 悟	藤田志生 藤野さとみ
		清掃施設係	藤田元春	安部 淳 寺下勝森 尾崎正和 若林謙二 中尾 正 藤田恵司 齋藤貴司 塚根幸男 吉田拓矢 石橋元気 村上章子
水道課	山崎龍一	水道業務係	長澤美鶴	日野利幸 米津泰樹
		水道施設係	河北尚夫	増本直行 小中恵吾 池田邦彦

布施支所

課名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
布施支所	山川由夫	住民福祉係	山根 淳	玉木清司 山本 俊 岸本幸子
		地域振興係	藤野 武	坂本 忠 山根弘行
布施診療所	(松下耕太郎)		(和田まち子)	(赤田栄美) (藤野千秋) (原 あずさ)

五箇支所

課名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
五箇支所	村上和弘	住民福祉係	佐藤弘一	松岡隆介 齋賀千春 和田玉美
		地域振興係	岳野宇一	坂田真司 茶山祐介 滝本一雅
五箇診療所	川崎利博		吉田 隆	柳原千恵子 田中博野 池田真美
五箇歯科診療所	(渡邊正章)			

都万支所

課名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
都万支所	高梨康二	住民福祉係	河邊輝克	齋藤清一 和田美由貴 濱田ちはる
		地域振興係	砂本進	茶山 宏 築谷 清 大上達也
都万診療所	福良嚴宏		藤木正英	須藤ふさこ 清水まみ糸 高村千枝
都万歯科診療所	(渡邊正章)			

中出張所

課名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
中出張所	大上一郎	地域振興係	大西 裕	長谷川正明
中村診療所	松下耕太郎		和田まち子	赤田栄美 藤野千秋 原 あずさ

隠岐の島町教育委員会

課名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
総務学校教育課	岩水守	総務係	野津浩一	小村誠貴
		施設係	増原和彦	上田 知
		学校教育係	井崎里恵子	池本繁樹 西尾正平
生涯学習課	大上博人	社会教育係	高宮 操	中西賢一 藤原時造 森田健一
		文化振興係	灘 進	野津哲志
中央公民館	嶽野慶子	隠岐ソパーク協議会	野邊一寛	
		学習振興係	吉田篤夫	高平重也 曾我部一彦
		学習振興係	松岡利和	
		学習振興係	灘脇守	忌部正英
西郷学校給食センター	(岩水守)		真田 緑	高井信人 坂本忠司 吉山ちとせ 藤田耕作
五箇学校給食センター				清水しな子 吉田寿美
隠岐の島町立小学校		施設管理員	(西郷) 脇田孝代 (西郷) 松江純子 (中条) 永海辰子 (有木) 松葉真由美 (磯) 中前さつき (北) 佃 博美 (五箇) 池田美紀 (都万) 河田晶子	
隠岐の島町立中学校		施設管理員	(西郷) 高梨みゆき (西郷南) 藤野真素子 (五箇) 山田智代 (都万) 堀川和美	

派遣(隠岐広域連合)

課名	所属長	係員
隠岐病院整備室	春木茂正	木瀬高宏
隠岐病院	阿部眞澄	
総務課	池田賢一	

派遣(島根県)

課名	係員
健康福祉部 地域福祉課	野津寿天
商工労働部 観光振興課	佐藤智樹

支援の輪広がる 東日本大震災で被災された皆様へ

3/18～

子ども達からの

義援金

各町立小中学校や町内の県立学校の児童・生徒の皆さんから児童・生徒会の活動費の一部や、校内で集められた募金が、義援金として寄せられました。

3/29

支援物資を発送

町民の皆様からお寄せいただいた食料品、タオル、紙おむつ等の支援物資と町が備蓄している非常食等、併せてダンボール箱178個分が松江市の島根県広域拠点備蓄倉庫に向けて発送されました。



隠岐養護学校児童生徒会長の小林かおりさん（左）、西郷南中学校生徒会ボランティア委員長の池田翔さん（右）より、集められた義援金が門脇副町長に手渡されました。



皆様のご協力により、支援物資が発送されました。松田町長より、無償協力の運送会社の方へ支援物資の目録が渡されました。

3/20

伝統ある島の味に舌鼓
隠岐そばまつり

隠岐そばまつりが役場前駐車場で開催されました。6グループの名人たちによる持ち味を生かした隠岐そばは、1時間ほどで完売となりました。また、当日は、東日本大震災の皆様への募金活動も行われ、多くの義援金が寄せられました。



6グループそれぞれの味を楽しむ来場者の皆さん。

3/28

初春の弓引き神事
津戸花生神社祭礼風流

毎年、3月28日に行われる津戸地区の花生神社祭礼。とりわけ、海岸近くで行われる弓引き神事は見物です。なかでも、2人の役主が、離れ能的に弓を射る所作は、訪れた観衆を魅了しました。



役主が、「カンの矢」と大声で叫びながら矢を射る様子。

4/1

交通安全広報車が
寄附されました

隠岐農業協同組合より、住民の皆様への交通安全意識の向上に役立てていただきたいと、交通安全広報車が寄附されました。町では、毎月1日と15日の朝に実施している交通安全街頭啓発活動や交通安全パレード等で利用させていただきます。



隠岐農業協同組合佐々木真憲組合長（写真左）から、門脇副町長に目録が手渡されました。

4/1

利用しやすいバス路線へ 五箇循環線開設

4月からスタートした新たな公共交通システムの導入に伴い、五箇の代地区・久見地区・向ヶ丘地区・山田地区に、五箇循環線が新設され、1日4回毎日運行することとなりました。

4月1日の初便は、久見地区の皆さんに大きな歓迎を受け、久見区長の藤野孝夫さんは「久見にバスが通ることは長年の夢でした。」と話されました。

今後も皆様にとって利用しやすい公共交通システムを目指します。



念願の五箇循環バスの初便を出迎える久見地区の皆さん

3月~4月

“春の隠岐”を満喫！ ハル・オキイイベント開催

観光客の皆様には「春の隠岐」を満喫していただく、ハル・オキイイベント。国分寺参道が、かがり火とキャンドルで彩られ、境内に入ると、幻想的な光の中、隠岐太鼓で幕を開けます。

隠岐特産のめかぶ茶で一息つき、隠岐国分寺蓮華会舞が披露されると、天平文化の優雅さを満喫されています。



隠岐国分寺蓮華会舞に見入る観光客の皆さん



隠岐太鼓の皆さんによる迫力ある演奏

4/10

大空に舞ういぐり凧 子どもの健やかな 成長の願い込め

恒例の隠岐いぐり凧まつりが、隠岐高校グラウンドで行われ、約400人の父母らが、子どもや孫の名前が記されたいぐり凧を引き、無病息災を願いました。

今回は、東日本大震災の早期復興を祈願した特製の凧があげられた他、いぐり凧保存会による募金活動も行われました。
なお、これまでに揚げられたいぐり凧の一部は、隠岐島文化会館ホワイエに展示してあります。



子どもの名が記された祝い凧等、数多くの凧が揚げられました。(隠岐高校グラウンド)

隠岐の春を彩る花々

【カタクリ】

大津久地区のカタクリ群生地は、地元の方々により大切に守られています。



【オキタンポポ】

隠岐固有種の一つ。外来種のセイヨウタンポポより、やや遅く開花します。総苞外片がまっすぐで、先端に突起がないのがオキタンポポです。





隠岐の島町教育委員会事務局

電話2・2206(代表)



**あらたな学び舎として再生
五箇小学校改築工事竣工式挙行**
耐震補強及び大規模改造工事に
よりリニューアルされた五箇小
学校の竣工式が3月30日に行わ
れました。

五箇小学校校舎は昭和34年に体育館は46年に建築されました。建築基準法改正前に建設されたため、地震に弱い事が予想され、平成21年度に耐震診断を行ったところ、耐震補強が必要であることが判明しました。
この結果を受け、翌22年度に耐震補強と、リニューアルの事業に取り組み、9ヶ月の工期と事業費約4億円をかけてこのほど完成しました。
新しい校舎は、耐震性が向上して

いるのはもちろん、トイレなどの設備を新しくし、より快適で利便性のあるものになりました。また、従来の木造校舎の良さを生かし、暖かく、懐かしみある学び舎となりました。

そして、3月30日に地域の方々や五箇小学校にゆかりの深い方々を招き、リニューアルした校舎の完成を祝い竣工式を開催しました。

また、竣工式終了後は校内の見学会を開催し、多くの皆さんが、木の香りとぬくもりが感じられる新校舎内を見学し、感慨深い面持ちで校内を見回っておられました。

子ども達は、4月から新校舎での



▲写真上：工事前の後校舎
写真下：工事後の後校舎
外壁には地域産の木材がふんだんに使用されています



▲写真右：工事前の2階廊下
写真左：工事後の2階廊下
以前の面影が引き継がれています



▲おもむきのある階段には手が加えられていません



▲障がい児用バス・トイレ以前の良さを活かした中にも多様な施設を備えています



▲元々の梁などをそのまま活かし解放感あふれる教室となりました



▲竣工式では、出席者の皆さんと子ども達が大きな声で校歌を合唱しました

学校生活をスタートさせています。PTAの皆さんには、工事にあたり、引越し作業などにご協力いただきありがとうございます。

児童生徒11人を表彰 教育委員会表彰式

教育委員会では、子ども達の文化・スポーツ活動を奨励することを目的とし教育委員会表彰規程を設けました。

3月14日と15日には、教育長が各学校を訪問し、平成22年度優秀な成績を収めた左記の11名の児童生徒の表彰式を行い、表彰状と記念品を贈呈しました。

○表彰者一覧

- 大槻 穂萌さん (西郷小4年・絵図)
- 松井 孝弘さん (西郷小5年・相撲)
- 岩室 百香さん (磯小6年・版画)
- 田中 ひとみさん (都万小4年・柔道)
- 佐々木 ぞらさん (有木小2年・柔道)
- 小平 玲雄さん (有木小6年・柔道)
- 角脇 優花さん (西郷中3年・作文)
- 松浦 実子さん (西郷中3年・絵図)
- 青砥 芳和さん (西郷中1年・柔道)
- 戸田 裕之さん (西郷南中2年・陸上)
- 齋賀 翔子さん (五箇中3年・書写)



表彰式の様子

写真左：西郷小学校 松井孝弘さん
写真右：有木小学校 小平玲雄さん、佐々木ぞらさん

「クヌギの森にあるもの」の活動内容を紹介します

教育委員会では、町内4公民館と連携し、子ども達の健全育成を目的とする事業として「クヌギの森にあるもの」を開催しています。

この事業は、隠岐の自然豊かなフィールドを使い、年間4〜5回体験活動を行うもので、毎回100名を超える子ども達が参加する人気のある事業です。

今回は、この事業の平成22年度活動内容についてご紹介します。

●第1回（平成22年6月13日）
「クヌギの森をたんけんしよう〜クヌギからの挑戦〜」と題して、有木権現原のクヌギ林で、スタンプラリーを行いました。

●第2回（平成22年8月10日）
「海遊び〜サンドアート作り」と題して、布施の春日の海水浴場で、海遊びや、サンドアートづくりを楽しみました。

●第3回（平成22年10月23日）
「竹飯ごうでおいしいご飯をつくろう」と題して、都万のアイランドパークキャンプ場で、竹飯ごうやフィールドアスレチックを行いました。

●第4回（平成23年3月5日）
「フィールドミッションをクリアしよう」と題して、有木の権現原のク

ヌギ林で、人工物を探したり、バームクーヘン作りを楽しみました。毎回の活動を通して感じることは、自然の中で活動する子どもたちやボランティアの皆さんのどの顔も笑顔だということ。活動が終わった後は、みんな満足して帰るといことです。今年度も、様々な活動を企画して、皆様の参加をお待ちしています。一緒に隠岐の豊かなフィールドの中で楽しみましょう。



写真①：スタンプラリーの様子（第1回）
写真②：サンドアートづくり（第2回）
写真③：竹飯ごうによるご飯づくり（第3回）
写真④：バームクーヘンづくり（第4回）

図書館だより

隠岐の島町図書館

電話 08512-2-2341 F A X 08512-2-9198

●開館時間 10時〜18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)

※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

《高梨テル 紙人形展》開催中！

ただいま展示コーナーにて、2007年に亡くなられた高梨テルさんが作られた紙人形を展示しています。和紙を使った素敵な人形が多数ありますので、ぜひご覧ください。

・期間 5月31日（火）まで



展示されている高梨テルさんの作品

5月5日は特別開館します！

おはなし会〜こどもの日スペシャルも

5月5日（木）はこどもの日で祝日ですが特別開館します。

また、当日は午後3時より「おはなし会〜こどもの日スペシャル」を行います。絵本の読み聞かせや紙芝居、工作など、みんなで楽しみましょう！参加費・申し込み等はいりません。

子ども向け定例イベント紹介

季節のイベント以外にも、定期的にイベントを行っています。お気軽にご参加ください。

☆はじめてのえほん

0歳から2・3歳の赤ちゃんを対象にした絵本の読み聞かせや手遊びの会です。

・毎週火曜日 午前10:30〜

☆おはなしのへや

ボランティアグループの方々による、絵本の読み聞かせです。5・6歳から小学校低学年くらいの子が対象です。

・毎週土曜日 午後3:00〜

☆ブックトークの会

毎月いろいろなテーマにそって、図書館員おすすめの本を紹介しています。対象は小学校1年生から4年生です。

・毎月第1土曜日 午後2:00〜

行政

かわらばん

固定資産税のお知らせ

平成23年度

固定資産税について

固定資産税は、その年の1月1日現在の固定資産（土地・家屋・償却資産）を所有している方に課税される税金です。

今後、納税通知書及び課税明細書を納税者の方に通知します。

（5月中旬発送予定）

納付は通知書に記載のある各納期における納付額を集合徴収により納めて頂くこととなります。

期	納付月	納付期限
1期	5月	平成23年5月31日
2期	7月	平成23年8月1日
3期	9月	平成23年9月30日
4期	12月	平成23年12月26日

情報開示制度を

ご利用ください

納税者の皆さんが固定資産税を信頼していただくことを目的に次のような情報開示制度がありますのでご利用ください。

◆縦覧制度

納税者が、他の土地や家屋の評価額を比較して、自分の土地や家屋の評価額が適正か判断できるようにするために「価格等縦覧帳簿」が閲覧できます。

◆閲覧制度

納税義務者が「固定資産課税台帳」のうち本人の資産を確認することができるのと同時に借地人・借家人等が対象となる資産の課税内容を確認することができます。

※詳しくは4月14日発行の「隠岐の島町お知らせ便（第108号）」をご覧ください。

固定資産税 Q & A

Q1 私の固定資産税が昨年より高くなっているのはなぜですか？

A1 新たに土地や家屋を取得していない場合でも、次のように様々な要因によって昨年度より固定資産税が高くなっている場合があります。

◆平成19年に新築にした住宅があるため

・新築課税後の3年度間は新築住宅に対する減額措置が適用されていますが、その適用期間が終了したためです。

◆住宅を解体したため

・住宅の建っている土地は、固定資産税が低額に抑えられていました。しかし、家屋を解体したことによって、この特例の適用が受けられなくなったためです。

◆土地の利用状況が変わったため

・田や畑として利用していた土地を駐車場にするなど、利用状況が変わったことよって税金が高くなる場合があります。

◆税額が段階的に上がる土地があるため

・本来負担するべき税額より実際に納めていただいている税額の方が安くなっている場合があります。その差を解消するため、税額を段階的に引き上げていきます。

◆地籍調査が実施されたため

・地籍調査により土地の面積等が変わり、税額が高くなる場合があります。

Q2 昨年、資産を売却したのですが、固定資産税は私が納めなくてはいけないのですか？

A2 実際の所有権に関わらず1月1日現在における登記簿上の所有者

に固定資産税がかかります。例えば、昨年11月に土地を売却して、所有権移転登記が平成23年1月2日以後完了した場合、平成23年度の固定資産税は、前の所有者に納めていただくこととなります。

また、固定資産税は所有期間に応じた月割りはありません。ご理解をお願いします。

Q3 亡くなった父が所有していた土地の固定資産税は誰が払うのですか？

A3 固定資産の所有者が亡くなったときは、相続人を代表して税金を納める人（相続人代表者）を選んで税務課へ届けてください。

なお、1月2日以後納税義務者が亡くなられた場合は、亡くなられた方の名義で課税しています。

◆相続人代表者の届け出がない場合は、税務課で代表者を設定して課税されます。

●お問い合わせ先 役場税務課

電話 2-8574



情報アラカルト

脇坂春齋さん

「森の名手・名人」に認定

脇坂春齋さん（布施在住）が、社国土緑化推進機構が選定する「森の名手・名人」に認定され、3月15日、島根県林業会館（松江市）において認定証が授与されました。脇坂さんは、長年、布施地区で木工品の制作に励まれ、その作品の美しさから平成元年の日本伝統工芸展初入選以来、これまでに数多くの賞を受賞されています。

また、小中学生等に森の大切さを伝えるなど、幅広くご活躍されています。※「森の名手・名人」とは、長年、森と関わり、先人から知恵や技、心を受け継いでこられた方で、仕事や生活の技術とともに、森と共に生きる「生き方」を私たちに伝えていただける人です。



認定証を手にする脇坂さん

6月1日は

「人権擁護委員の日」です

人権擁護委員は、地域の中で人権思想を広め、住民の皆さんの人権が侵害されないようにするために、法務大臣が委嘱した民間の人たちです。

地元で講演会を開催したり啓発物品を配布したりして地域の住民の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような活動や、人権相談所での人権相談に応じるなどの活動をしています。



西郷文化祭での広報啓発活動

人権擁護委員制度は、昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されたことにより誕生しました。

これにより、全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法が施行された日を記念して、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この6月1日を中心に全国的に特設人権相談所を開設することとしています。

しまねwebモニター

募集中です

島根県では、県政に対する皆さんのご意見をお聴きするため、インターネットを使ってアンケートにお答えいただく「しまねwebモニター」を募集しています。

○活動内容
年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートにパソコンから回答していただきます。

○応募資格
県内在住で満15歳以上、電子メールアドレスを持ちインターネット（携帯電話を除く）から日本語で回答出来る方

○応募方法
島根県広聴広報課ホームページ「しまねwebモニター」から応募してください。
なお、応募は随時受け付けております。

webアドレス
<http://www.pref.shimane.lg.jp/kochokoho/webmoni/>
○お問合わせ先
島根県広聴広報課
電話 0852-22-6501

平成23年度自動車税の

納付について

自動車税の納期内納付について
平成23年度の自動車税の納期限は5月31日です。
必ず納期限までに納めて頂きますようお願いいたします。

車検を受けるときには納税通知書に添付している「納税証明書（継続検査用）」が必要ですので、車検証と一緒に大切に保管してください。

○納付場所
各金融機関又は隠岐支庁県民局納税窓口

自動車の「グリーン化税制」について

平成22年4月1日から平成23年3月31日までに新車新規登録した自動車で、低燃費かつ排出ガス性能が良いものについては、税額が約50%軽減されます。

また、新車新規登録から11年経過したディーゼル車及び13年経過したガソリン・LPG車は、税額が約10%加算（重課）されます。

○お問合わせ先
島根県隠岐支庁県民局
電話 29617

ご誕生

(氏名)	(地区)	(保護者)
吉山 歩咲	津戸	吉山進一
中田 咲乃	北方	中田美雄
池田 唯華	那久	池田賢二
森崎 麻奈	西村	森崎道則
藤田 遥光	郡	藤田雅彦
吉田 蓮介	港町	吉田勇氣
小松 利市	栄町	小松昇光

ご結婚

(氏名)	(地区)
夫 齋賀 昭史	代
妻 崎 千春	都万目
夫 柳谷 満	原田
妻 吉田 忍	東郷
夫 赤沼 聖浩	伊後
妻 田中 美里	都万
夫 永海 健二	大阪府
妻 吉田 里智子	東郷
夫 白井 芳美	栄町
妻 釜田 宜子	兵庫県

おくやみ

(氏名)	(地区)	(年齢)
永海 サツ子	苗代田	103歳
松井 忠雄	原田	85歳

(敬称略)

※3月31日までの申込み受付分

隠岐の島町

新規採用職員紹介

平成23年4月1日付けで隠岐の島町に採用となった4名の職員をご紹介します。

新見みどり (総務課)

常に町民の皆様や隠岐の島町のために自分に何ができるのか、何をすべきかを考え、努力し行動できる職員になりたいと思っています。

一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



池田祐也 (町民課)

隠岐の島町役場の職員として、皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。



松井弘樹 (福祉課)

まさか、地元の隠岐の島町役場で働けるとは、今でも夢なのではないかと思っている今日この頃です。今まで福祉の現場で学んだことを活かせるよう努力奮闘していきたいとおもいますのでよろしくお願ひします。



小村誠貴 (教育委員会)

隠岐の島町役場の職員となり、喜びと共に責任を感じています。社会人1年目ですが、早く町民の皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。



隠岐の島町役場退職者一覧

平成23年3月31日付け

- 藤岡秋男 環境課運転転技師
- 一瀬隆男 西郷学校給食センター 調理員
- 石川伸吉 都万支所長
- 渡部國彦 総務課長
- 高梨敏子 町民課長補佐
- 嶋崎一政 布施公民館地区館長
- 田中十全 定住対策課長(医師招聘担当)
- 池田シズ子 五箇生涯学習センター所長補佐

広告募集中!

総合誌「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。
 ●配布世帯数約 6,900 世帯!
 ●掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
 ●詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせ下さい。

電話 2-2111
 メール jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

今までのケータイ機能も充実のスマートフォンを体感しよう!



auショップ隠岐 ◎お問い合わせは
 隠岐の島町原田1501-4 ☎2-0220

営業時間10:00~19:00まで 定休日なし

着物レンタル始めました
 冠婚葬祭、お宮参り、七五三
 成人式、婚礼、還暦など
 着付け・ヘアセット
 足元にいたるまで全て
 トータルでご用意いたします。

5,000円より
 どんなご相談にも応じます。
 お電話お待ちしております。

隠岐の島町中町目貫 3-9-2
カトリア美容室
 TEL2-0688
 夜間電話 2-3215

炉端 味咲



要予約・一日一組様限定(4名様以上)
 お一人様 4,000円～
 【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中ノ津
 電話 08512-2-6566

つながることに、こだわるドコモ。

あしたにつながる品質レポート

- 自宅などで、FOMAがつながりにくい場所、ありませんか。そんな時はドコモの「聞かせて!FOMAの電波状況」に連絡すると、担当者からの連絡後、原則48時間以内に、調査員が訪問します。その他にも、定期的な調査や24時間ネットワークのチェックなど、日々、FOMAエリア充実に徹底的に取り組んでいます。つながることに、とことんこだわる。それがケータイの基本です。

あしたにつながる

隠岐の島町の拡大エリア・拡大予定エリア

- 【3月】飯美周辺、長尾田周辺、隠岐航路(七類沖)周辺
- 【5月】県道316号線(新武良トンネル)周辺
 県道316号線(伊賀湖)周辺

※電波状態は刻々と変動するため、電波状態によっては記載の場所でも利用できない場合があります。
 ※エリア拡大・品質向上予定地区は、サービス開始時期・対象地域など変更になる場合があります。

D5-35-01

NTT **docomo**

ドコモショップ隠岐店

●営業時間:午前10時～午後7時

●定休日:火曜日

685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24-9

NTT西日本隠岐ビル1F

0120-075-445



地産地消でおいしいお米を食べましょう!

有木山崎 ☎ 2-0900

こめや 米穀店

隠岐の島町内ならどこでも無料配達いたします。お米の地方発送も承ります。(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせください。

隠岐産こしひかり
 5kg...2,200円
 10kg...4,300円
 15kg...6,200円

もち米1升/825円(奥出雲産)
 玄米1kg/360円
 米5kg以上お買い上げの方にお得な粗品進呈中!!

隠岐の島町有木山崎18
 代表/繁浪 只男
 F A X / 2-0903
 定休日/毎週日曜日

結婚式・披露宴等承ります。

式場をコーディネートして、
 あなただけの結婚式を...
 無料相談、承ります。お気軽にどうぞ。親族お披露目会、披露パーティー等もご相談ください。



隠岐プラザホテル
 OKI PLAZA HOTEL

隠岐の島町港町天神原
 TEL/08512-2-0111
 FAX/08512-2-0521

隠岐の島町行事予定5月

- 1 日 日
- 2 日 月 図書館休館日 納付金時間外窓口 17:15～19:00 (役場本庁事務課)
- 3 日 火 憲法記念日 隠岐レインボーカップミニバスケットボール大会 (総合体育館他)～5日まで 図書館休館日
- 4 日 水 みどりの日 牛突き春場所大会 16:30～(モーモードーム) 図書館休館日
- 5 日 木 こどもの日 図書館臨時開館日・子ども読書の日スペシャル 15:00～16:00
- 6 日 金
- 7 日 土
- 8 日 日 隠岐の島町ソフトテニス大会 8:30～(あいランドパーク) 中央公民館フリーマーケット 9:00～(文化会館)
- 9 日 月 図書館休館日
- 10 日 火 隠岐の島町第1回議会臨時会 隠岐の島町ノーレージ袋デー
- 11 日 水 春の交通安全運動 20日まで
- 12 日 木
- 13 日 金
- 14 日 土 しげさ踊りパレード 17:00～(ピア前通り)
- 15 日 日 第26回隠岐しげさ節全国大会 12:00～(文化会館) つつじ祭り(都万亀の原水鳥公園) 予定 図書館休館日
- 16 日 月 図書館休館日 納付金時間外窓口 17:15～19:00 (役場本庁事務課)
- 17 日 火 奈良県立十津川高校修学旅行 19日まで
- 18 日 水
- 19 日 木
- 20 日 金
- 21 日 土
- 22 日 日
- 23 日 月 図書館休館日
- 24 日 火
- 25 日 水 大阪市立新生野中学校修学旅行 27日まで
- 26 日 木
- 27 日 金
- 28 日 土
- 29 日 日 隠岐の島町ターゲットバードゴルフ大会 9:00～(岬コース)
- 30 日 月 図書館休館日
- 31 日 火 納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁事務課)

第65回全隠岐陸上競技選手権大会



とき 4月29日(金)
 午前8時30分～
 ところ 隠岐高校グラウンド

お問い合わせ先：隠岐の島町教育委員会生涯学習課 TEL 2-2126

しげさ踊りパレード

「しげさ節」の唄にのせて西郷中心街を踊り歩くパレードです。

とき 5月14日(土)
 17:00～
 ところ ピア前通り付近



第26回しげさ節全国大会

「しげさ節」の唄と三味線の日本一を決定する大会です。

とき 5月15日(日)
 12:00～
 ところ 隠岐島文化会館

出前町長室をご利用ください



「町政について、町長と直接話してみたい。」このようなご要望がありましたら、『出前町長室』として、町長が皆様のもとにお伺いし、ひざを交えて語り合います。5～6人以上のグループによる要請であれば開催いたします。ぜひご利用ください。

■お申し込み・お問い合わせ先
 隠岐の島町役場総務課 TEL 2-2111

編集室

▼この春、知人の見送りに数回西郷港にでかけました。▼転勤や進学などで島を去る方に対し、沢山のテープを張っての見送りは、いつ来ても感慨深いものがあります。▼さて、この広報誌では最終ページに毎月の町の人口を記載していますが、今月は113名も人口が減っていることに驚きました。▼過去の状況を調べて見ると、昨年が156人、一昨年には211人と毎年この時期大きく減少しています。▼この時期の転入・転出の差が大きく影響していることをあらためて認識させられました。▼活気あるまちづくりのためには、もちろん人口減少を食い止めることは必要であり、町としても観光や産業の振興、定住対策等、多方面から取り組んでいるところではあります。▼ただ全国的な人口減少時代を迎えている中で、この島の人口減少に対し悲観的になる必要はないと思います。▼隠州視聴合紀によれば、つい350年ほど前、この島の人口は1万1千人程度だったわけですから…。(C.S)

人口と世帯数

平成23年4月1日現在

人口 15,679 (-113) 人
 男 7,485 (-56) 人
 女 8,194 (-57) 人

内15歳未満 1,778人(11.3%)
 内65歳以上 5,223人(33.3%)

世帯数 7,269 (-36) 世帯

※括弧内は前月比

転入112人 出生11人 その他0人
 転出203人 死亡32人 その他1人